平成19年7月2日
日本銀行旭川事務所

企業短期経済観測調査（道北地区分）
（調査対象企業：道北地区54社）

（回答社数構成比％ポイント
（　）内は前回調査時予測）

（判断Ｄ．Ｉ．）

	18/6月	9月	12月	19/3月	6月	9月までの予測
業況判断					(▲32)	
＜良い－悪い＞	▲24	▲22	▲21	▲30	▲27	▲23
					(7)	
うち製造業	10	10	22	▲7	▲8	7
					(▲45)	
非製造業	▲34	▲32	▲35	▲38	▲34	▲34
国内での製商品・サービス需給					(▲42)	
＜需要超過－供給超過＞	▲39	▲47	▲45	▲48	▲50	▲48
製商品在庫水準					(－)	
＜過大－不足＞	0	15	16	20	15	－
生産・営業用設備					(9)	
＜過剰－不足＞	9	18	7	2	7	5
雇用人員					(11)	
＜過剰－不足＞	15	14	6	6	▲2	▲4
資金繰り					(－)	
＜楽である－苦しい＞	▲5	▲4	▲9	▲13	▲16	－
金融機関の貸出態度					(－)	
＜緩い－厳しい＞	9	12	15	8	4	－
借入金利水準					(63)	
＜上昇－低下＞	9	18	38	35	54	42
販売価格					(▲32)	
＜上昇－下落＞	▲40	▲34	▲19	▲27	▲25	▲21
仕入価格					(36)	
＜上昇－下落＞	28	33	27	29	48	48

（注）18/9月以前は調査対象企業等見直し前の旧ベース、18/12月以降は見直し後の新ベース。
「製商品在庫水準判断」および「資金繰り判断」、「金融機関の貸出態度判断」の「9月までの予測」は調査対象外。

（全産業、前年度比％、
＜ ＞内は前回調査比修正率％）

（事業計画）

	17年度	18年度		19年度計画	
売上高	2.7	2.3	＜＋0.3＞	▲1.6	＜＋1.6＞
経常利益	38.0	1.8	＜+20.0＞	▲3.2	＜-13.5＞
当期純利益	▲94.3	51.5倍	＜＋5.4＞	▲20.4	＜-27.3＞
設備投資額	▲41.1	2.2倍	＜＋2.5＞	▲18.9	＜+15.4＞

（注）17年度は調査対象企業等見直し前の旧ベース、18年度以降は見直し後の新ベース。

以　上